

学校安全計画・年間指導計画

安全指導の基本方針	
<p>学校生活、社会生活などにおいて安全で健康な生活を主体的に実践できる生徒の育成をめざす そのため、本安全計画を基本に防災規定、事故災害における救急体制、来校者に対する教職員の心得などについても全教職員が十二分に把握して生徒の安全確保に努めるとともに、生徒に対しては教科、領域などとの関連を図り、学校教育全体で指導を行う。</p>	
目標	
<p>危険を予測する力、日常生活における決まりを守る力など安全確保のために必要な基本的事項を理解するとともに、自他の生命を尊重し、安全な健康な生活を営むことの出来る態度や実践力を養う。</p>	
重点指導事項	
①始業前・休息時・放課後における安全	⑤緊急時における安全
②学習や作業時における安全	⑥自転車その他乗り物における安全
③登下校時における安全	⑦家庭生活における安全
④遊びや運動時における安全	⑧自然に対する安全

指導計画

月	指導内容・主な行事	留意事項
4	登校指導 自転車生指導 安全点検(毎月)	通学路及び登下校時の基本的なルール、自転車通学生に対するヘルメット着用などについて指導する。 校内の危険箇所、破損箇所などについて点検を行う。
5	避難訓練	避難経路の確認と安全な避難方法について指導する。
6	自転車点検 救急救命指導 救急救命研修	自転車安全協会の協力の元、自転車の安全点検や違法改造の有無などを点検する。 修学旅行の事前学習として救急救命法についてリーダー指導を行う。 市主催の AED 使用法を含む救急救命研修に全職員が受講する。
7	交通安全教室 救急救命法指導 水難自己防止指導	警察など関係機関の協力の元、交通安全教室を実施する。 熱中症などの予防、対処法についてクラブキャプテンに指導する。 水難事故防止に関する指導を行う。
9	遊具など一斉点検 体育大会練習	技術職員とともに、鉄棒など遊具について細部点検を実施する。 引き続き熱中症指導とともに、自己の体力や運動能力に見合った安全な体力の高め方などについて指導する。
10	体育大会	自他の安全を図りながら、協力して体育大会が実施できるよう指導する。
11	余暇の活用	スポーツ・レクリエーションを安全に行えることにより、生活を明るく豊かに自らが取り組めるよう指導する。
12	感染症など予防指導	インフルエンザなど感染症予防の基本的事項を指導するとともに、欠席者数の確認、生徒の体調管理を行う。
1	雪国体験学習事前学習	寒冷地における健康管理、事故防止について指導する。
2	雪国体験学習	宿泊先ホテルで避難訓練を行う。
3	年度末反省	学校安全について課題と改善点を検討する。

「以後の防災規定」「警備防災計画」「学校事故災害における救急体制処置について」「来校者に対する教職員の対応心得」などとも関連付け、総合的に安全体制に取り組む。